

Happy

から
つながり
を
つくる
ため
に

この自由な空間を有効に使って
います。

ほしい」と卓也さん。県南地域
の作家さんを招いてクラフト

から
つながり
を
つくる
ため
に

地元の常連はもちろん県内各地や外国
からの観光客、老若男女を問わずさま
ざまなお客さんに思い思いの時を過ごして
ほしい」という想いを込め、ゆったりと落ち
着いた空間づくりにこだわった「14-
54 Café」。経営するのは青森市出身の
中野渡卓也さんと弘前市出身の実知さん
夫婦。共に青森市内の特別支援学校で
教員をしていた2人は、カフェ開業の夢を
叶えるために十和田市へ移住してきました。
一番の人気メニューは近隣農家のごぼうを
使った特製ホットサンド。コーヒーは県内で
焙煎した豆を厳選し、使用しています。

自身で直接調達するように心がけて
います。



14-54 Café
十和田市稻生町14-54
TEL.0176-78-9154
<https://www.14-54.com/cafe/>
営業時間8:30-17:30
月曜日定休（祝日の場合は営業）
※詳しくは、Facebook [14-54cafe](#)



十和田市在住
安斎 将さん

「今年もこのスペースを使ったイベントやワークショップを計画中です」と楽しそうに語る中野渡さん



人をつなぎ地域をつなぎ世界平和を目指すコミュニケーションツール「ウマジン」デザイナー。十和田青年会議所と安斎研究所によって考案され、十和田市秋まつりでのウマジン100人パレードをはじめ、世界各地に出現し活動中。平内町のトリジンなど、各地に〇〇ジンが増殖している。2014年度グッドデザイン賞受賞。ともだち募集中。

Healthy Point

- カルシウムとマグネシウムをまるごと摂取!
- ビタミンAとなるレチノールが豊富!
- 骨の生成に不可欠なミネラルたっぷり!



しらうおのアヒージョ

エネルギー:1,085kcal・塩分2.6g(4人分)

[材料:4人分]

しらうお	150g
マッシュルーム	6個
パプリカ(赤・黄)	各1/4個
ながいも	100g
にんにく	3片
鷹の爪	1本
オリーブオイル	120cc (材料が浸るくらい)
塩	小さじ1/2
こしょう	お好みで
パセリ	お好みで

[作り方]

- にんにくはみじん切りにする。
- ながいもは皮をむいて、小さめの乱切りに。パプリカは大きさを揃えてカットし、マッシュルームは半分に切る。
- スキレットや小さめのフライパンににんにく、ながいも、鷹の爪、塩を入れ、オリーブオイルを材料が浸るくらい入れ、弱火にかける。
- にんにくのいい香りがしてきたら、パプリカ、マッシュルーム、しらうおを加えて煮立てる。
- しらうおに火が通ったらお好みでこしょう、パセリを加えて完成。



安斎さんが選ぶ
地域の旬食材
しらうお



なぎさ Point
オリーブオイルの量は使用する容器の大きさに合わせて、食材がかかるくらいの量に調整しましょう!



食育料理家
フードクリニック「なぎさカフェ」
オーナーシェフ

なぎさ なおこ

八戸市在住。病気予防の食事をコンセプトにした旬のやさいたっぷりの家庭料理が人気の「なぎさカフェ」を経営。食育や調理指導などを講師として全国で活動中。

このレシピは
アメブロ☆幸せなぎさごはん
にも掲載しています。

地域の
旬食材
レシピ付

連載

地元人がレポート!

地域から魅力発信! ハッピー♪リレー

vol.6 | 上北地域

14-54 Café

—十和田市—



市を主催したり、地域づくりについて考える会や大学生による地域交流イベントなどに場所を提供してきました。彼らはカフェを通じて、人と人とのつながりを大切にしています。

2人にはまだたくさんの夢があります。クラフトビール醸造所の設立のほか、自身が先天性眼瞼白皮症(アルビノ)

と同時に、地域を支える「地域の魅力」になることで実現へと近づける



地域の農家さんとのつながりを大切に。



昨年5月に開催した
クラフト市の様子



なぎさ Point

オリーブオイルの量は使用する容器の大きさに合わせて、食材がかかるくらいの量に調整しましょう!